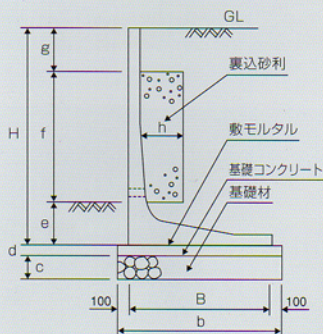


基礎寸法

製品の据付は、これまでの実績より、下記の基礎形状を標準とします。

施工標準断面



H	B	b	c	d	e	f	g	h
mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm
600	700	900	150	50	200	250	150	200
700	750	950	150	50	200	350	150	200
800	800	1000	150	50	200	450	150	200
900	850	1050	150	50	200	550	150	200
1000	850	1050	150	50	200	650	150	300
1100	950	1150	150	50	200	750	150	300
1200	1000	1200	150	50	200	850	150	300
1300	1050	1250	200	100	250	850	200	300
1400	1100	1300	200	100	250	950	200	300
1500	1150	1350	200	100	250	1050	200	300
1600	1250	1450	200	100	250	1150	200	300
1700	1300	1500	200	100	250	1250	200	300
1800	1350	1550	200	100	250	1350	200	300
1900	1400	1600	250	150	300	1350	250	300
2000	1450	1650	250	150	300	1450	250	300
2100	1550	1750	250	150	300	1550	250	300
2200	1600	1800	250	150	300	1650	250	300
2300	1650	1850	250	150	300	1750	250	300
2400	1700	1900	250	150	300	1850	250	300
2500	1750	1950	250	150	350	1850	300	300
2600	1850	2050	250	150	350	1950	300	300
2700	1900	2100	250	150	350	2050	300	300
2800	1950	2150	250	150	350	2150	300	300
2900	2000	2200	250	150	350	2250	300	300
3000	2050	2250	250	150	350	2350	300	300

⚠ 取扱い注意事項

- CLPの吊り上げに際しては、吊り上げ用ボルト等のネジ部分の点検を必ず行なってください。
※ネジ部分に異常の生じたものは使用をやめ、交換してください。
- 吊りボルト等は所定のものを使用してください。
- CLPは水平に吊り上げて、決して地上を引きずらないようにしてください。
※引きずるとボルト等が曲がり、ねじれたりしてボルト等の強度減少等が生じ危険です。
- 不必要に長時間CLPを吊り上げておかないよう、また吊り上げ、吊りおろし操作は静かに行なってください。
※吊りボルト等が伸びたりする原因になります。
- 吊り上げた場合、CLPの横振れ、回転は極力さけてください。
※横ぶれや、回転によりワイヤーが損傷したり、ボルト等がゆるみ、はずれることが考えられ危険です。
- CLPを据え付ける場合は、作業者の頭上を通過させることは、絶対にさけてください。
※重量物であるため、危険です。
- CLPに吊りボルト等を取り付け、または取り外しをする場合はクレーンオペレーターとの連携(合図)を確実に行ってください。
※取り付け、取り外し作業者の安全確認。